

1.	②	6.	④	11.	④
2.	①	7.	②	12.	④
3.	③	8.	④	13.	③
4.	①	9.	④	14.	③
5.	④	10.	④	15.	①

1.

解答 ②

【解説】

[和訳] かつて人々は手紙を手書きしていましたが、近頃は、主にメールやテキストメッセージでやり取りします。[解説] 「used to (かつては～だった)」と対比して、現在の習慣や状況を述べる副詞②nowadays (近頃は) が適切です。誤答の①afterwards は(その後で)、③besides は(その上)、④therefore は(それゆえに) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 young people nowadays: 現代の若者 / 【類義語・使い分け】 these days: 最近(日常的な文脈), recently: つい最近(完了形と共に使うことが多い) / 【多義語】 なし

2.

解答 ①

【解説】

[和訳] 友達と楽しんでいるときは、時間が過ぎるのがとても速く感じられます。[解説] 時間が経過することを表す熟語として、①go by ((時が) 過ぎる・経過する) が適切です。誤答の②go on は(続く・起こる)、③go out は(外出する)、④go off は(爆発する・立ち去る) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 As time goes by: 時が経つにつれて / 【類義語・使い分け】 pass: (時が) 過ぎる・通過する / 【多義語】 (名前・規則などで) 通る・従う

3.

解答 ③

【解説】

[和訳] 空港で追加料金を支払えば、座席をビジネスクラスにアップグレードできます。[解説] より良い等級や品質のものに変更するという文脈から、③upgrade (～の等級を上げる・質を高める) が適切です。誤答の①upload は(アップロードする)、②upset は(動揺させる)、④uphold は(支持する) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 upgrade software: ソフトウェアをアップグレードする / 【類義語・使い分け】 improve: 改善する（一般的な語）, update: 更新する（最新の状態にする） / 【多義語】 なし

4.

解答 ①

【解説】

[和訳] 数学の先生は、週末に終わらせるようにと、生徒たちに難しい課題を出しました。[解説] 学校で出される宿題や課題を指す語として、①assignment（課題/宿題/割り当て）が適切です。誤答の②appointment は（約束/予約）、③agreement は（合意）、④amusement は（娯楽）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 homework assignment: 宿題の課題, complete an assignment: 課題を完了する / 【類義語・使い分け】 task: （課された）仕事・作業, homework: 宿題（学校の勉強に限る） / 【多義語】 なし

5.

解答 ④

【解説】

[和訳] 昨日、新しいソフトウェアをコンピュータにインストールするのに1時間かかりました。[解説] ソフトウェアを使用可能な状態にする行為として、④install（～をインストールする、設置する）が適切です。誤答の①insist は（～を主張する）、②inspire は（～を鼓舞する）、③instruct は（～を指示する）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 install a program: プログラムをインストールする, install equipment: 装置を設置する / 【類義語・使い分け】 set up: 準備する・設定する, equip: 装備させる / 【多義語】 なし

6.

解答 ④

【解説】

[和訳] 春はもうすぐそこまで来ているので、すぐに気候は暖かくなり花が咲くでしょう。[解説] 時期や場所が「すぐ近くに」来ていることを表す慣用句④around the corner（角を曲がったところに/間近に）が適切です。誤答の①under the weather は（具合が悪い）、②over the moon は（大喜びで）、③out of the blue は（突然に）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 just around the corner: もう間もなく・すぐ近くに / 【類義語・使い分け】 approaching: 近づいている, imminent: 差し迫った（堅い語・危険などが） / 【多義語】 なし

7.

解答 ②

【解説】

[和訳] その新しい図書館は、車椅子を利用する人々にとって利用しやすいように設計されています。

[解説] 車椅子の人々が容易に入れる、利用できるという文脈から、②accessible (近づきやすい/利用可能な) が適切です。accessible to で「～が利用できる」となります。誤答の①responsible は(責任がある)、③impossible は(不可能な)、④reasonable は(妥当な)なので不適です。

◆補足:【コロケーション】 accessible to everyone: 誰でも利用できる, wheelchair accessible: 車椅子で利用可能な / 【類義語・使い分け】 available: 利用できる・入手できる, approachable: (人や場所が) 近づきやすい / 【多義語】 なし

8.

解答 ④

【解説】

[和訳] 私は彼にドアを開けっ放しにしないよう何度も言いましたが、彼は毎回忘れてしまいます。

[解説] 「毎回忘れる」という記述から、注意を繰り返していることがわかるため、④repeatedly (繰り返して・何度も) が適切です。誤答の①rapidly は(急速に)、②rarely は(めったに～ない)、③recently は(最近)なので不適です。

◆補足:【コロケーション】 warn repeatedly: 何度も警告する / 【類義語・使い分け】 again and again: 何度も(口語的), frequently: 頻繁に(回数が多い) / 【多義語】 なし

9.

解答 ④

【解説】

[和訳] 考古学者たちは、古代の王の墓の奥深くに隠された部屋を発見しました。[解説] 古代の王が埋葬されている場所という文脈から、④tomb (墓) が適切です。誤答の①tent は(テント)、②tower は(塔)、③tunnel は(トンネル)なので不適です。

◆補足:【コロケーション】 visit a tomb: 墓参りをする, tomb of the unknown soldier: 無名戦士の墓 / 【類義語・使い分け】 grave: (一般的な) 墓・墓穴, cemetery: 墓地(墓が集まっている場所) / 【多義語】 なし

10.

解答 ④

【解説】

[和訳] A: 今夜見るのに良い映画を勧めてくれませんか? B: もちろん、新しいアクション映画はどうですか? [解説] 良い映画を教えてほしいと頼む文脈から、④recommend (～を推薦する・勧める) が適切です。誤答の①remind は (思い出させる)、②realize は (悟る・実現する)、③respect は (尊敬する) なので不適です。

◆補足: 【コロケーション】 highly recommend: 強く勧める / 【類義語・使い分け】 suggest: 提案する (控えめなニュアンス), advise: 助言する (専門的・権威的) / 【多義語】 なし

11.

解答 ④

【解説】

[和訳] 皆の協力のおかげで、プロジェクトは円滑に進み、時間通りに終了しました。[解説] 協力のおかげで問題なく進んだ (proceeded) 様子を修飾するため、④smoothly (円滑に・滑らかに) が適切です。誤答の①silently は (静かに)、②strictly は (厳密に)、③severely は (厳しく) なので不適です。

◆補足: 【コロケーション】 run smoothly: (計画などが) 順調に進む / 【類義語・使い分け】 fluently: (言葉などが) 流暢に / 【多義語】 なし

12.

解答 ④

【解説】

[和訳] そのフレンドリーな店員は、客が店に入ってくるといつも笑顔で挨拶します。[解説] 客が入店した際のフレンドリーな対応として、④greet (挨拶する/出迎える) が適切です。誤答の①regret は (後悔する)、②reject は (拒絶する)、③ignore は (無視する) なので不適です。

◆補足: 【コロケーション】 greet A with a smile: 笑顔で A を迎える, exchange greetings: 挨拶を交わす / 【類義語・使い分け】 welcome: 歓迎する, salute: (敬礼して) 挨拶する / 【多義語】 なし

13.

解答 ③

【解説】

[和訳] 俳優たちは、劇の初日の前に最終リハーサルのためにホールに集まりました。[解説] 劇の本番前に行う練習 (practice) を指す語として、③rehearsal (リハーサル/予行演習) が適切です。誤答の①reservation は (予約)、②reception は (受付/歓迎会)、④relationship は (関係) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 dress rehearsal: 舞台稽古（本番通りの衣装で行う）, in rehearsal: リハーサル中で / 【類義語・使い分け】 practice: 練習（スポーツや技能全般）, run-through: 通し稽古 / 【多義語】 なし

14.

解答 ③

【解説】

[和訳] そのボトルは完全に空です。水が一滴も残っていません。[解説] 中身がない状態（no water left）を表す形容詞として、③empty（空の）が適切です。誤答の①eager は（熱望して）、②exact は（正確な）、④extra は（余分の）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 empty promises: 口先だけの約束 / 【類義語・使い分け】 vacant: 空いている（使用されていない部屋や席など）, hollow: 中空の（中身が詰まっていない） / 【多義語】 動詞：空にする

15.

解答 ①

【解説】

[和訳] 彼は入学試験のために一生懸命勉強しました。したがって、彼は簡単に合格することができました。[解説] 努力（原因）と合格（結果）を結びつける接続副詞として、①thus（したがって・このように）が適切です。誤答の②though は（～だけれども）、③then は（その時・それから）、④till は（～まで）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 Thus, it is clear that...: したがって～は明らかだ / 【類義語・使い分け】 therefore: それゆえに（論理的帰結）, hence: それゆえに（やや堅い） / 【多義語】 なし
